

令和4年度 和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

和歌山県教育委員会

令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験を次のとおり実施します。

和歌山県として求める教員像

- 自らひたむきに学び続け、子供とともに未来を切り拓く人
- 豊かな人間性と社会性をもち、学習指導に高い専門性を有する人
- 和歌山を愛し、家庭や地域とのつながりを大切にして、子供の気持ちを受けとめ、子供の育ちと学びをともに支えてくれる人

本年度の主な変更点等について

- ◎小学校、中学校及び高等学校教員について、特別支援学校の教員免許状の所持に関する加点制度を新設します。
- ◎特別支援学校教員について、数学及び理科の教員免許状の所持に関する加点制度を新設します。
- ◎第一次選考試験の特例のうち、講師経験による免除の対象を実習助手及び寄宿舎指導員に拡大します。

選考試験を実施する校種・教科及び募集予定人員

＜一般選考＞（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等特別選考を含む。）

校種	教科	募集予定人員	校種	教科	募集予定人員
小学校		180名程度	高等学校	国語	10名程度
中学校 (県立中学校 若干名を含む。)	国語	16名程度		地理歴史	3名程度
	社会	12名程度		数学	6名程度
	数学	16名程度		理科	3名程度
	理科	12名程度		英語	7名程度
	英語	16名程度		農業	2名程度
	音楽	5名程度		工業(機械)	4名程度
	美術	4名程度		商業	3名程度
	保健体育	9名程度		情報	2名程度
	技術	4名程度		特別支援学校	
	家庭	2名程度	養護教員		27名程度

合計	386名程度
----	--------

＜障害のある人を対象とした選考＞

校種・教科	募集予定人員
一般選考において募集する校種・教科	若干名

- 採用後の配置について
- (1) 中学校教員に合格した人のうち、中高一貫教育に対する意欲と経験等を有する人を県立中学校に配置します。
なお、県立中学校に配置された場合、その後、市町村立学校へ異動することがあります。
 - (2) 小学校教員又は中学校教員に合格し、採用された人は、原則として配置された市町村及び近隣の市町村で3年以上勤務することとします。
 - (3) 中学校教員の合格者のうち、一部の人を小学校又は高等学校に配置することがあります。
 - (4) 高等学校教員の合格者のうち、一部の人を中学校に配置することがあります。
 - (5) 高等学校教員の合格者は、市立高等学校に採用されることがあります。
 - (6) 小学校教員、中学校教員及び高等学校教員の合格者のうち、一部の人を特別支援学校に配置することがあります。
 - (7) 養護教員の配置は、すべての校種を対象とします。

※配置先の小学校又は中学校には義務教育学校を含みます。

目 次

I	試験実施期日・日程及び試験会場	P 1
II	一般選考	
1	受験資格	P 2
2	第一次選考試験の特例	P 3
3	校種・教科専門の得点への加点	P 4
4	第一次選考試験	P 6
5	第二次選考試験	P 6
III	試験の配点と選考の基準	P 7
IV	障害のある人を対象とした選考	P 7
V	特別選考	P 8
VI	出願手続・採用候補者の決定等	
1	出願手続と受付期間	P 10
2	受験票の送付	P 11
3	採用候補者の決定等	P 11
4	採用	P 12
5	大学院進学に係る採用時の特例	P 12
	出願要領	P 12
	同一校種複数免許加対象教科表、免除申請区分表	P 16
	出願手続の流れ、連絡及び問い合わせ先	P 16
	電子申請サービス申請書の入力内容例	P 17
	卒業高等学校等コード表	P 19
	大学コード表	P 20
	教員免許状コード表	P 25
	特別選考申請書	P 26
	免除申請書	P 27
	加点申請書	P 29

I 試験実施期日・日程及び試験会場

	期日・日程	試験会場	
第一次 選考 試験	令和3年6月26日(土) 12:00～12:20 受付 12:30～12:50 諸連絡 13:00～17:05 校種・教科専門、教職専門 一般教養、適性検査 (※1)	紀北会場 (和歌山市)	紀南会場 (田辺市)
第二次 選考 試験	令和3年8月9日(月) 8:30～18:00 面接(集団面接)	紀北会場 (和歌山市)	(田辺市)
	令和3年8月10日(火) 9:20～9:40 受付 9:50～10:10 諸連絡 10:20～11:20 小論文 13:30～17:00 実技(※2)		
	令和3年8月16日(月) 令和3年8月17日(火) 令和3年8月18日(水) 9:00～18:00 面接(個人面接)		

(※1) マークシートによる解答があるため、鉛筆(シャープペンシル)及び消しゴムを準備すること。

(※2) 第二次選考試験の実技は、本要項P.6に記載の校種・教科に限ります。

(注) (1) 第一次選考試験の試験会場は、紀北会場、紀南会場のいずれかを選択してください。

(2) 第一次選考試験の試験会場名及び集合時刻等の詳細については、受験票の送付時に通知します。また、第二次選考試験の試験会場名、面接日及び集合時刻等の詳細については、第一次選考試験結果とともに通知します。

なお、面接日及び集合時刻は、受験者から指定及び変更はできません。

(3) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る対応等のため、試験実施期日等に変更が生じる場合があります。

なお、変更が生じた場合はホームページ上でお知らせする予定です。試験日前には、必ずご確認ください。

Ⅱ 一般選考

1 受験資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する人に限ります。

- (1) 志願する校種・教科の教諭普通免許状を有する人(令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。)

ただし、次の(ア)、(イ)についても受験することができます。

(ア) 養護教員については、令和3年度中に行われる保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭普通免許状を令和4年5月31日までに取得できる人。

(イ) 特別支援学校については、盲・聾・養護学校教諭普通免許状、盲・聾・養護学校自立活動教諭一種免許状又は特別支援学校自立活動教諭一種免許状を有する人(令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。)

なお、日本国籍を有しない人が合格した場合、期限を付さない講師採用となります。

- (2) 昭和37年4月2日以降に生まれた人。

- (3) 地方公務員法第16条(欠格条項)及び学校教育法第9条に該当しない人。

(参考)

地方公務員法 第16条(欠格条項)

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法 第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※禁固以上の刑の執行を終えた場合も、刑が消滅するまで(10年間)は欠格期間に該当します。

2 第一次選考試験の特例

受験資格を満たし、次の各号に該当する人は、第一次選考試験の一部免除を申請することができます。ただし、2つ以上の免除を申請することはできません。

(1) 過年度第一次選考試験合格による免除

- ・対象者 令和2年度又は令和3年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験の第二次選考試験を受験し、不合格と判定された人で、出願とともにP.27の「免除申請書」を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除

(2) 講師経験による免除

ア 小学校及び特別支援学校の志願者

- ・対象者 和歌山県内の国立又は公立学校において、平成27年4月1日から令和3年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師等の経験(※注2)がある人で、出願とともにP.27の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注3)を提出し、承認された人。

ただし、48月以上の講師経験のうち、小学校の志願者にあつては小学校における講師経験が24月以上ある人、特別支援学校の志願者にあつては特別支援学校における講師経験が24月以上ある人。

なお、特別支援学校の講師経験には、県内の国公立小中学校における特別支援学級担当期間を通算することができます。通算することができる特別支援学級担当期間は、市町村立学校職員の給与に関する規則第5条の3に基づく給料の調整額が支給された期間とします。(※注4)

- ・免除内容 一般教養及び校種・教科専門を免除

イ 中学校、高等学校及び養護教員の志願者

- ・対象者 和歌山県内の国立又は公立学校において、平成27年4月1日から令和3年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師等の経験(※注5)がある人で、出願とともにP.27の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注6)を提出し、承認された人。

ただし、48月以上の講師等の経験のうち、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上ある人、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上ある人、養護教員の志願者にあつては養護助教諭としての経験が24月以上ある人。

- ・免除内容 一般教養を免除

(3) 英語の技能検定の成績等による免除(校種・教科専門)

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語の志願者で、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間にTOEFL570点以上(iBTの場合は88点以上)、TOEIC800点以上又は実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.27の「免除申請書」(※注7)を提出し、承認された人。

- ・免除内容 校種・教科専門を免除

(4) 英語の技能検定の成績等による免除(一般教養)

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者で、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間にTOEFL 550点以上(iBTの場合は80点以上)、TOEIC 730点以上又は実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)準1級以上合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.27の「免除申請書」(※注7)を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除

免除承認の可否は、出願内容、免除申請書等を確認のうえ決定し、受験票に記載します。記載がない場合は一般受験となります。

なお、免除申請書等の記載に誤りがあった場合、免除承認を取り消す場合があります。

免除申請を行う場合は、本要項のP.27の「免除申請書」を切り離し、必要事項を記入のうえ提出してください。和歌山県教育委員会ホームページから実施要項PDF版を印刷して利用することもできます。

(※注1) 講師経験の期間は、月単位で合計します。1月のうち1日以上勤務していれば、1月として算定します。

(※注2) 常勤講師、実習助手、寄宿舎指導員又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員(学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等)、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

(※注3) 48月以上の講師経験を証明できる辞令等(写し)を添付してください。

(※注4) 特別支援学級担当期間を証明するものとして、給料の調整額の支給に係る辞令(写し)を添付してください。

(※注5) 常勤講師、養護助教諭、実習助手又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員(学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等)、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

(※注6) 48月以上の講師等の経験を証明できる辞令等(写し)を添付してください。

(※注7) 実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)を添付してください。

3 校種・教科専門の得点への加点

(1) 小学校の志願者で外国語(英語)普通免許状所持者への加点

(以下、英語免許加点という。)

- ・対象者 小学校の志願者のうち、中学校又は高等学校教諭普通免許状(外国語(英語))を有する人(令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。)で、出願とともにP.29の「加点申請書」及び当該免許状(更新講習修了確認証明書等を含む。)の写しを提出し、承認された人。
※P.3のII-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門(100点満点)の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

**(2) 中学校・高等学校の志願者で同一校種の複数教科の普通免許状所持者への加点
(以下、同一校種複数免許加点という。)**

- ・対象者 中学校及び高等学校の志願者のうち、志願する校種・教科の普通免許状に加えて、同一校種他教科の普通免許状を有する人（令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.29の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。
ただし、P.16の同一校種複数免許加点対象教科表に記載されている教科に限ります。
また、P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門（100点満点）の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

**(3) 小学校、中学校及び高等学校の志願者で特別支援学校の普通免許状所持者への加点
(以下、特支免許加点という。)**

- ・対象者 小学校、中学校及び高等学校の志願者のうち、志願する校種・教科の普通免許状に加えて、特別支援学校の普通免許状（特別支援学校自立教科及び特別支援学校自立活動教諭を含む。）を有する人（令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.29の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。
※小学校の志願者はP.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。中学校、高等学校の志願者はP.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門（100点満点）の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

**(4) 特別支援学校の志願者で数学・理科の普通免許状所持者への加点
(以下、数理免許加点という。)**

- ・対象者 特別支援学校の志願者のうち、志願する校種・教科の普通免許状に加えて、中学校又は高等学校の数学もしくは理科の普通免許状を有する人（令和4年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.29の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。
※P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門（100点満点）の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

※注意事項 上記(1)～(4)による合格者で、当該免許状の取得見込みの人については、第二次選考試験結果発表後、当該免許状の取得見込証明書又は学力に関する証明書の提出が必要となります。

また、令和4年3月31日までに、当該免許状が取得できなかった場合は、加点が無効となります。その結果、採用を取り消す場合があります。

4 第一次選考試験 《令和3年6月26日（土）》

時 間	試 験 内容等	対 象 者					
		一般受験者 (免除者以外 の受験者)	過年度第一次 選考試験合格 による免除者	講師経験によ る免除者 ※1	講師経験によ る免除者 ※2	英語の技能検 定の成績等によ る免除者 ※3	英語の技能検 定の成績等によ る免除者 ※4
			(Ⅱ-2-(1) 該当者)	(Ⅱ-2-(2)ア 該当者)	(Ⅱ-2-(2)イ 該当者)	(Ⅱ-2-(3) 該当者)	(Ⅱ-2-(4) 該当者)
		12:00 受付 12:30 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡
13:00～ 14:00	校種・ 教科専門	○	○	—	○	—	○
14:15～ 15:15	適性検査	○	○	○	○	○	○
15:30～ 16:10	教職専門	○	○	○	○	○	○
16:25～ 17:05	一般教養	○	—	—	—	○	—

- ※1 小学校及び特別支援学校の志願者
- ※2 中学校、高等学校及び養護教員の志願者
- ※3 中学校及び高等学校の英語の志願者
- ※4 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者

5 第二次選考試験

試験日	対 象 者	
	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校	養護教員
8月9日（月）	集団面接（自己アピールを含む。）	
8月10日（火）	小論文 (資料の読解を含む。) 実技（※注1）	小論文 (資料の読解を含む。)
8月16日（月） ～18日（水）	個人面接（自己アピールを含む。）	

(※注1)

小学校の実技は選択制です。出願時の電子申請において、下記の実技種目のうち、どちらか1つを選択してください。申請後の変更は無効です。

水 泳	往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
オルガン演奏	試験時に、小学校共通教材である「ふじ山」、「春の小川」、「とんび」、「もみじ」、「冬げしき」、「ふるさと」の中から演奏曲を指示します。

中学校、高等学校の実技は、下記の校種・教科に限り実施します。

中学校（音楽・美術・保健体育）、高等学校（工業）

各校種・教科 に関する実技	第一次選考試験の際に準備物等を連絡します。 中学校の保健体育の実技には水泳を含みます。往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロール、背泳ぎ又はバタフライの中から一つ選択するものとします。
------------------	--

特別支援学校の実技は、水泳のみ実施します。

水 泳	往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
-----	---------------------------

Ⅲ 試験の配点と選考の基準

1 第一次選考試験

試験内容	解答方法	配点	選考基準
教職専門	マークシート	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する者が少ない場合は、基準を平均点以下に調整します。
一般教養	マークシート	100点	
校種・教科専門	小学校はマークシート 小学校以外の校種・教科は記述式	100点	② 成績上位者から順位をつけて選考します。

○各校種・教科の合格者数は、募集予定人員の1.5倍～3倍程度です。

○上記①の選考基準に達した人を対象に、②によって合格者を決定します。

2 第二次選考試験

試験内容	評定	選考基準
小論文	5段階	① 評定の2を基準とします。
実技	10段階	② 教科ごとに基準を設定します。
集団面接	10段階	③ 各面接の評定得点の上位者から順位をつけて選考します。
個人面接	10段階	

○上記①及び②の選考基準に達した人を対象に、③によって合格候補者を選定のうえ、第一次選考試験の結果も踏まえ、総合的に検討し、最終的に採用候補者を決定します。

○集団面接及び個人面接においては、自己アピールを評価対象とします。

【主な評価の観点】

○面接：教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。

○小論文：出題の意図を的確にとらえて、自分の考えを明確にし、適切な表現で論理的に記述しているか。

○実技：各校種・教科における指導に必要な知識・技能等を備えているか。

Ⅳ 障害のある人を対象とした選考

1 募集人員

若干名（一般選考において募集する校種・教科に限る。）

2 資格要件

本要項Ⅱ－1の受験資格に加えて、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている人。

3 選考試験

一般選考と同様に行います。

なお、障害の種類や程度等に応じた配慮を行いますので、配慮が必要な人は出願時に、「備考」欄に具体的な内容を記入してください。

4 その他

出願とともに、上記2の資格要件に係る当該手帳の写しを提出してください。

V 特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）

1 募集人員

一般選考の募集予定人員に含めます。

2 資格要件

本要項Ⅱ-1-(2) (3)に加え、次の分野のいずれかの要件を満たす人。

芸術分野	音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。
スポーツ分野	国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。 全国規模の大会で特に優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。
博士号取得者	志願する教科に関連する博士号を有すること。
現職教諭等	令和3年4月1日現在、和歌山県外の、学校教育法上の国公立学校に正規採用の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、任用の期限を付さない講師（※注1）、都道府県教育委員会又は市町村教育委員会に事務局職員（※注2）として在職（休職中である場合を除く。）し、令和4年3月31日までの在職期間が通算3年（休職及び休業期間を除く。）以上の勤務実績がある（見込みを含む。）こと。 （※注1）期限を付さない講師とは、日本国籍を有しない人が正規の教員として採用された場合をいい、同様の採用であれば職名は問いません。 （※注2）教育委員会事務局職員とは、教諭として採用された後、引き続いて教育委員会に採用された指導主事等の職とします。 なお、令和4年3月31日までの勤務実績が通算3年に達する見込みで受験したにもかかわらず中途退職、休職及び休業により、勤務実績が3年に満たなかった場合は、本試験の合格により得た一切の資格を失います。

なお、特別選考による受験を申請する場合は、次の点に留意してください。

- ① 芸術・スポーツ分野については、受験者本人の実績や成績については、高校生以下を対象としたコンクールや大会は対象外とします。ただし、指導者の場合、それらのコンクールや大会の実績・成績を含めることは可能です。
上記資格要件に係る実績や成績を客観的に証明できる書類（賞状、大会要項、試合結果、メンバー表等）の写しを、出願時にP.26の「特別選考申請書」とともに提出してください。
- ② 博士号取得者については、学位記等の写し及び研究内容を証明する資料（論文等の写し）3点以内を、出願時にP.26の「特別選考申請書」とともに提出してください。
- ③ 現職教諭等については、現職教諭等としての在職期間に係る辞令等の写し（採用から出願時点までの勤務状況が分かるもの）を、出願時にP.26の「特別選考申請書」とともに提出してください。
- ④ 特別選考の受験の可否については、出願内容、特別選考申請書及び提出書類等を審査のうえ決定し、受験票送付時に受験者本人に通知します。
- ⑤ 特別選考での受験が認められない場合でも、本要項Ⅱ-1の要件を満たす人は、一般選考による受験が可能です。
- ⑥ 特別選考による受験を申請する場合は、本要項Ⅱ-2の一般選考における「第一次選考試験の特例」と併せて申請することはできません。
- ⑦ 特別選考で、校種・教科専門を受験する必要がある人は、本要項Ⅱ-3に準じて加点の申請が可能です。P.29の「加点申請書」及び必要書類を提出してください。

3 選考区分

特別選考 A	教員免許状を有しない人で、芸術・スポーツ分野で社会人として5年以上の活動実績があり、P.8のV-2の資格要件を満たし、かつ特別免許状（※）の授与条件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育の志願者に限る。）。
特別選考 B	芸術（音楽・美術・書道）及び保健体育以外の教員免許状を有し、P.8のV-2の資格要件を満たす人（ただし、本年度の一般選考で募集を行う校種・教科の志願者であって、志願する校種・教科に関して本要項Ⅱ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。

特別選考 C	芸術（音楽・美術・書道）の教員免許状を有し、P.8のV-2の芸術分野の資格要件を満たす人、又は保健体育の教員免許状を有し、P.8のV-2のスポーツ分野の資格要件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育の志願者であって、志願する校種・教科に関して本要項Ⅱ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 博士号	高等学校（募集を行う教科に限る。）の志願者で、P.8のV-2の博士号取得者の資格要件を満たし、教員に必要な熱意と識見を持ち、高度の専門的な知識又は技能を高等学校における教育に生かす意欲がある人（ただし、教員免許状を有しない人にあつては、特別免許状（※）の授与条件を満たす人に限る。）。
特別選考 現職教諭等	募集のあるすべての校種・教科を対象とする。

(※) 特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した人に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有します。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第4項において、次のように規定されています。

＜教育職員免許法第5条第4項＞

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

(1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者

(2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

4 第一次選考試験 《令和3年6月26日（土）》

試験内容 (時間)	特別選考 A	特別選考 B	特別選考 C	特別選考 博士号	特別選考 現職教諭等
	12:00 受付 12:30 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡
校種・教科専門 ※1 13:00～14:00	○ ※2	○	—	—	○
適性検査 14:15～15:15	○	○	○	○	○
作文(自己PRを含む。) 15:30～16:10	○	○	○	○	○

※1 特別選考の校種・教科専門は、一般選考と同じ内容です。

※2 特別選考Aの受験者は、特別免許状の授与条件を満たす校種・教科を受験するものとします。

5 第二次選考試験（特別選考A・B・C・博士号・現職教諭等 共通）

試験日	対 象 者	
	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校	養護教員
8月9日（月）	集団面接（自己アピールを含む。）	
8月10日（火）	小論文 (資料の読解を含む。) 実技（※注1）	小論文 (資料の読解を含む。)
8月16日（月） ～18日（水）	個人面接（自己アピールを含む。）	

(※注1) 実技実施校種・教科については、P.6 Ⅱ-5の注釈に準じます。

6 試験の配点

○第一次選考試験

(参考)

試験内容	特別選考A	特別選考B・現職教諭等	特別選考C・博士号	一般選考
校種・教科専門	100点	100点	免除	100点
教職専門	免除	免除	免除	100点
一般教養	免除	免除	免除	100点
作文(自己PRを含む。)	5段階	5段階	5段階	—

※ 選考の基準については、作文(自己PRを含む。)、特別選考に係る客観的資料、(特別選考A・B・現職教諭等については校種・教科専門の試験結果)等を総合的に検討し、合格者を決定します。

○第二次選考試験

試験内容	特別選考A・B・C・博士号・現職教諭等
小論文	5段階
実技	10段階
集団面接	10段階
個人面接	10段階

※ 集団面接及び個人面接においては、自己アピールを評価対象とします。

※ 一般選考に準じて各試験の判定を行い、特別選考に係る経歴や成果を踏まえて、最終的に採用候補者を決定します。

VI 出願手続・採用候補者の決定等

1 出願手続と受付期間

電子申請サービスにより出願してください。(ダウンロードしたファイルを印刷する必要がありますのでプリンターが必要です。)

※

電子申請サービスにより出願することができない場合は、4月30日(金)までに教職員課(073-441-3650)まで連絡してください。

※電子メールの受信制限をされている方は「denshi-shinsei@pref.wakayama.lg.jp」からの電子メールを受信できるように設定してください。

(1) 出願手続

ア 申込み方法

P.12の「出願要領」及びP.16の「出願手続の流れ」を確認のうえ、和歌山県電子申請サービス(下記URL)の指示に従って手続を行ってください。手続後、受付完了を示す「申請受付のお知らせ」のメールが、登録したメールアドレスあてに送信されますので、必ず確認してください。また、手続の際の電子メールアドレス、パスワード及び受付番号は大切に保管してください。

和歌山県電子申請サービス (<https://shinsei.pref.wakayama.jp/>)

イ エントリーシートの発行

「申請受付のお知らせ」のメールに記載するURLから和歌山県電子申請サービスの申請書の「表示」画面にアクセスし、エントリーシートのファイルをダウンロード・印刷してください。 ※エントリーシート①及び②の2枚は、両面印刷しないでください。

ウ エントリーシートの郵送

印刷したエントリーシートに、写真を貼付し、488円分の切手(受験票及び第一次選考試験結果通知の郵送分)を添えて、簡易書留便により郵送してください。なお、エントリーシートとともに印刷される宛名用紙を、ご自分で用意した角形2号封筒に貼付してご使用ください。

写真は3か月以内に撮影した写真(上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受験校種・教科、氏名を記入)をエントリーシート①にのりですっきりと貼付してください。

※**注意** 和歌山県電子申請サービスでの申請の後、必ずエントリーシートを郵送してください。和歌山県電子申請サービスでの受付のみでは、出願手続は完了していません。

(2) エントリーシートに加え、提出が必要な書類について

以下の制度を利用して受験を希望する人は、エントリーシートとともに、該当する書類を簡易書留便にて郵送してください。

- 「第一次選考試験の特例」の要件を満たし、免除申請する人は、免除申請書及び証明書類等
- 「校種・教科専門の加点への加点」の要件を満たし、加点申請する人は、加点申請書及び当該免許状の写し（更新講習修了確認証明書等を含む。取得見込みの人は、合格発表後、取得見込証明書の提出を指示します。）
- 「障害のある人を対象とした選考」に出願する人は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の写し
- 「芸術・スポーツ分野特別選考」に出願する人は、特別選考申請書及び要件に係る実績や成績を客観的に証明する書類
- 「博士号取得者特別選考」に出願する人は、特別選考申請書、学位記等の写し及び研究内容を証明する資料（論文等の写し）3点以内
- 「現職教諭等特別選考」に出願する人は、特別選考申請書及び現職教諭等としての在職期間に係る辞令等の写し

(3) 受付期間

○和歌山県電子申請サービスによる受付期間

令和3年4月19日（月）10:00 から 令和3年5月11日（火）17:30 まで

※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。

※ご使用の機種や環境によっては、対応できないことがあります。

※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねますので、余裕を持って申込手続を行ってください。

○エントリーシート及び申請関係書類等の提出期限

令和3年5月13日（木）（当日消印有効）

※エントリーシートの提出は、志願者全員が対象です。簡易書留便で郵送してください。

(4) その他注意事項

ア 出願手続に不備がある場合は、受験票を交付できませんので、注意してください。

イ 2つ以上の校種・教科へは出願できません。また、一般選考の免除と特別選考の両方には申請できません。

ウ 病気やケガ等のため受験の際に配慮が必要な人は、その旨をエントリーシートの「備考」欄に必ず記入してください。

なお、出願後に配慮を必要とする事情が生じた場合には、教職員課まで連絡してください。

エ 出願後、受験校種・教科、会場、及び小学校実技選択の変更はできません。

オ 現在、他の都道府県の公立学校に勤務する教員で、本県の教員として転入を希望する人は、この選考試験に合格しなければなりません。

カ 受理したエントリーシート等は、一切返却しません。

2 受験票の送付

受験票は、普通郵便で**令和3年6月9日（水）**、出願者の現住所あてに発送する予定です。

令和3年6月16日（水）を過ぎても受験票が届かない場合は、速やかに教職員課にお問い合わせください。

なお、受験票には**写真**を貼付し、第一次選考試験及び第二次選考試験受験の際に必ず持参してください。

写真は3か月以内に撮影し、エントリーシートに貼付したものと同一写真（上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受験校種・教科、氏名を記入）をのりですっかりと貼付してください。

3 採用候補者の決定等

- (1) 第一次選考試験の選考結果は、**令和3年7月21日（水）**に簡易書留便により受験者全員の現住所あてに発送します。また、**同日午前10時以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受験番号を掲載**します。令和3年7月28日（水）を過ぎても結果通知書が届かない場合は、

速やかに教職員課にお問い合わせください。（第一次選考試験結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）

- (2) 第二次選考試験の選考結果は、**令和3年10月1日（金）**に簡易書留便により**受験者全員の現住所あてに発送**します。また、**同日午前10時以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受験番号を掲載**します。（第二次選考試験結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）
- (3) 第一次選考試験及び第二次選考試験の不合格者については、本人からの請求により、試験結果等を情報提供します。請求方法等は試験当日に連絡します。

4 採用

- (1) 合格者は、選考結果通知時に指示された手続きを経た後、令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者名簿に登載されます。名簿の有効期限は、令和5年3月31日です。
なお、令和4年3月31日（養護教員は令和4年5月31日）までに当該免許状を取得できない場合や、採用時点において、有効な当該免許状を有していない場合は、候補者名簿から削除します。
採用については、欠員状況等に応じて名簿に登載された人を順次採用しますが、登載された人が全員採用されるとは限りません。
- (2) 合格者の健康診断については、令和3年11月以降に受診内容等を連絡します。
- (3) 特別選考の合格者で、当該普通免許状を有しない人が、和歌山県教育委員会の発行する特別免許状を取得できなかった場合は採用されません。

5 大学院進学に係る採用時の特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程（修士課程に相当する課程を含む。以下「修士課程等」という。）に、令和3年度に在学中の人は最大1年間、令和4年度に進学する人は最大2年間、採用を猶予します。

ただし、猶予を受けるにあたっては、次の条件を満たす必要があります。

- (1) 令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、令和3年12月24日（金）までに、大学院に在学中又は進学する見込みである旨の証明書を添えて採用の猶予を申し出ること。
- (2) 猶予期間終了までに大学院修士課程等を修了すること。
- (3) 猶予期間終了までに、令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した校種・教科の専修免許状を取得すること。

出願要領

A 申請の手順

- 1 和歌山県電子申請サービスのホームページから、「令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験 出願」を選択し、手続きを行う機器で受信できる電子メールアドレスを入力して、「ログインなしで申請する」をクリックする。
※利用者登録及びログインは不要ですが、既に登録されている人は、ログインすると、「2」の手順が省略されます。
- 2 仮受付番号が示された電子メールが送信されるので、メールに記載された入力開始ページのリンクをクリックし、再度、メールアドレス及び仮受付番号を入力する。
- 3 申請用画面が表示されたら、必要事項を入力する。
※実施要項P. 17, 18の入力内容例を参考に、内容を予め確認しておくことをお勧めします。
- 4 入力完了後、エラー表示の有無を確認して送信（任意のパスワード設定が必要）すると、「申請受付のお知らせ」の電子メールが送信されてくる。必ず確認し、削除しないように注意する。
※電子メールには、受付日時及び受付番号が記載されています。申請を行ったことを通知するものなので、削除しないよう注意してください。
- 5 出願が完了したら、「申請受付のお知らせ」からアクセスし、「申請書の表示」画面よりエントリーシート①、②及び宛名用紙をダウンロード・印刷する。
- 6 エントリーシート①に写真（上半身縦4cm×横3cm）を貼付する。エントリーシート②に黒のボールペンで記入する。

- 7 VI-1-(2)に該当する「提出が必要な書類」がある人は、必要書類を準備する。
- 8 上記6、7（申請者のみ）及び切手488円分（過不足なしに限る。）をダウンロードした宛名用紙を貼付した角形2号封筒にて、簡易書留便により郵送する。
 ※出願が完了した後、記入事項について、教職員課から問い合わせをさせていただくことがあります。

B 入力時の注意

- 1 本県電子申請サービスには、受付後の修正の機能はありません。修正が必要な場合は、出力したエントリーシートに赤のボールペンで修正し、郵送してください。
大幅な修正が必要な場合は、一度、申請を取り消した後、申請し直してください。
 ※上記Aの5の作業の際、画面下部に表示される「再利用申請」ボタンは、修正用ではありません。この申請では使用しないでください。誤って「再利用申請」を行うと、それまでに受け付けられた申請はすべて保存されているため、重複登録となり、出願が無効となる場合があります。
- 2 必ず受験者本人が入力してください。ただし、事情により入力できない人は、教職員課までご相談ください。
- 3 入力方法は、「セレクトボックス」から**選択**する項目と、数字や文字を**直接入力**する項目があります。入力に誤りがあると、受験票や結果通知書が送付されない場合があります。
- 4 出願後に、氏名、住所等の記載内容に変更が生じた場合は、速やかに教職員課まで連絡してください。（P.16の「連絡及び問い合わせ先」を参照してください。）

C 各項目の入力方法

※電子申請の入力フォームの表示順に入力方法を記載していますが、下記の各項目の番号は入力フォームの番号とは異なりますので、注意してください。

- 1 氏名 姓及び名（漢字）をそれぞれの欄に、左側から詰めて入力してください。文字はすべて全角です。
- 2 氏名 姓及び名（カナ）をそれぞれの欄に、左側から詰めて入力してください。文字（フリガナ）は、すべて全角・カタカナで入力してください。
- 3 メールアドレス 受付完了の通知等の送信先になりますので、確実に入力してください。
- 4 性別 「男」又は「女」を入力してください。
- 5 生年月日 元号・年・月・日を選択してください。
- 6 年齢 令和4年4月1日現在の満年齢を入力してください。
- 7 試験会場 現住所にかかわらず受験を希望する会場名（紀北会場、紀南会場のいずれか）を選択してください。
- 8 現住所及び他の連絡先 郵便番号、番地及び部屋番号等の算用数字は全て半角で入力してください。また、寮名、アパート名、〇〇方など詳しく入力してください。
 （受験票、結果通知書は「現住所」へ送付します。）
 「他の連絡先」は、現住所で連絡が取れない場合の連絡先となりますので、必ず本人と連絡が取れる連絡先を記入してください。「現住所」と「他の連絡先」が同じ場合は、「他の連絡先」欄は入力不要です。
 フリガナは、全角・カタカナで入力してください。
- 9 電話番号 固定電話は、半角数字で市外局番から入力し、局番と番号の間には「-」を入力してください。携帯電話も「-」で区切って、半角数字で入力してください。
- 10 受験校種・教科 志願する校種・教科をセレクトボックスから選択してください。
- 11 免除申請 免除申請は、第一次選考試験の一部免除を申請する人のみ、免除を申請する区分（1、2ア、2イ、3、4）をセレクトボックスから選択してください。（区分は、P.16の免除申請区分表を参照してください。）
- 12 特選申請 特選申請は、特別選考に出願する人のみ、申請する選考（芸術・スポーツ分野A～C、博士号取得者、現職教諭等）を選択してください。「芸術・スポーツ分野特別選考」で出願する場合は、P.8の選考区分を確認して正しく選択してください。

- 1 3 障害のある人を対象とした選考 希望する人は、チェックボックスをクリックして☑を表示させてください。
- 1 4 加点申請 加点申請は、英語免許加点等の加点申請する人のみ、該当する項目を選択してください。第一次選考試験の一部免除、又は特別選考の申請をした人で、校種・教科専門の受験が必要な人は、併せて申請することができます。
- 1 5 小学校実技選択 小学校の志望者で、第二次選考試験における実技について「水泳」または「オルガン」のいずれかを選択してください。 ※出願後の変更はできません。
- 1 6 卒業高校 卒業高等学校のコードについて、P. 19の卒業高等学校等コード表を参照のうえ、半角数字4桁及び高等学校名も入力してください。
また、入学及び卒業年月は、該当する元号・年・月を選択してください。
- 1 7 卒業大学 卒業（見込みを含む。）大学の大学種別・コードについて、P. 20～P. 24の大学コード表を参照のうえ、種別記号を選択し、コードは半角数字4桁で入力し、大学名、学部及び学科・課程は文字入力してください。ただし、大学卒業後、教員免許取得のための通信教育及び中途退学の大学は除きます。
また、卒業年月及び卒業区分（卒業・卒業見込み）について、元号・年・月、及び該当する区分を選択してください。
- 1 8 修了大学院 修了（見込みを含む。）大学院・教職大学院・専攻科の大学種別・コードについて、P. 20～P. 24の大学コード表を参照のうえ、半角数字4桁で入力し、種別も選択してください。
また、大学院名、課程を入力の上、修了年月及び修了区分（修了・修了見込み）について、元号・年・月、及び該当する区分を選択してください。
- 1 9 卒業・修了研究テーマ 最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の主な研究テーマを文字入力してください。最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の提出がなかった場合は、その旨を入力してください。
- 2 0 教員免許状 P. 25の教員免許状コード表を参照のうえ、受験に必要なものから順に、所有しているものを半角数字3桁で入力してください。
また、入力内容例を参考に、免許状の種別を文字でも入力し、取得年月について、元号・年・月を選択してください。
4種類を超える場合は「免許に関する追加事項」の欄に、まとめてコードで入力してください。
地理歴史、理科の免許についても同欄に、専門科目を「日本史」や「物理」等、文字入力をしてください。
- 2 1 職歴等 「勤務期間」、「勤務先名・学校名」及び「職名」を入力内容例を参考に文字入力してください。また、職歴は令和3年3月31日まで、空白期間が生じないように入力してください。
なお、和歌山県以外の都道府県で公立学校の教員の経験がある人は、「勤務先名・学校名」欄に、その都道府県名から入力してください。
また、「勤務先名・学校名」「職名」は、次の例に従って入力してください。
(例) ・〇〇小 臨講（臨時的任用講師→「臨講」）
・〇〇高 非講（非常勤講師→「非講」）
・〇〇県〇〇市立 〇〇中学校 教諭（和歌山県以外の都道府県勤務）
- 2 2 専願・併願 和歌山県の教員採用試験のみを受験する場合は「専願」を、他都道府県市の採用試験も受験する場合は「併願」を選択してください。
- 2 3 講師年数 講師年数は、令和3年3月31日までの間で、臨時的任用講師又は非常勤講師の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。
(例 2年1ヶ月→3年)
- 2 4 教諭年数 教諭年数は、令和3年3月31日までの間で、正式採用されていた期間の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。
- 2 5 民間年数 民間年数は、令和3年3月31日までの間で、民間企業において正式採用されていた期間の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。 ※アルバイトは含みません。

- 26 部活動 部活動歴を入力してください。2種類以上を入力する場合は、スペースで区切ってください。
- 27 出願時の職種等 申込み時の職種を選択してください。また、勤務先名については、学校勤務の場合は市町村名（和歌山県外の場合は都道府県名）も入力してください。在家庭の場合は、空欄としてください。
- 28 備考 受験の際、何らかの配慮等を必要とする場合は、その具体的内容を「備考」欄に入力してください。
- 29 入力内容の確認 記載内容を確認のうえ、誤りがなければ、チェックボックスに☑を入力してください。

エントリーシート②の記入

※エントリーシートの印刷後に、黒のボールペンを使用し、直筆で記入してください。

- あなたが和歌山県の教員を志望する理由を記入してください。（200字以内）
- 自己PRを記入してください。（200字以内）

次の(1)～(7)のうち、特にアピールしたいことを全て又は選択し、事実のみを簡潔に記入してください。面接では、記入事項をもとに質問します。

 - (1) 「資格」は、教員免許状以外の資格等（例：英語の技能検定、情報処理技術者、理学療法士、一級建築士、司書教諭、介護福祉士、社会教育主事等）を記入してください。
 - (2) 「特技」は、中学校から大学までの部活動歴及び教科・特別活動等において生かせると思うものを記入してください。
 - (3) 「国際貢献活動」は、青年海外協力隊等、海外における活動歴を記入してください。
 - (4) 「ボランティア活動」は、ボランティア活動等の分野に関する活動歴を記入してください。
 - (5) 「各種大会等の実績」は、スポーツ、文化活動における大会等での主な成績を記入してください。
 - (6) 講師経験がある場合は、講師経験に基づくアピールを記入してください。
 - (7) 小学校にあっては中学校又は高等学校英語の教員免許状の所持状況、中学校及び高等学校にあっては受験教科以外の教科（特に実技教科）の教員免許状の所持状況、小学校及び中学校にあっては特別支援教育に係る教員免許状の所持状況についても記入してください。
- 今まで最も困難と感じた課題や状況と、それをいかに乗り越え、結果として何を得たのか記入してください。（200字以内）
- 賞罰のそれぞれについて、有・無のどちらかを必ず○で囲み、内容を記入してください。また、刑罰等について「有」の場合は、判決確定年月日又は処分年月日とその内容を記入してください。なお、刑罰は、罰金刑以上（道路交通法違反を除く）のものとし、処分については、懲戒処分及び分限処分（例：飲酒運転、体罰及びセクハラなど）の内容を記入してください。（※虚偽記載があった場合、採用内定の取り消しまたは採用後であれば懲戒処分を行うことがあります。）
- 改姓、改名の事実について、有・無のどちらかを必ず○で囲み、有の場合は旧姓や改名前の氏名を記入してください。

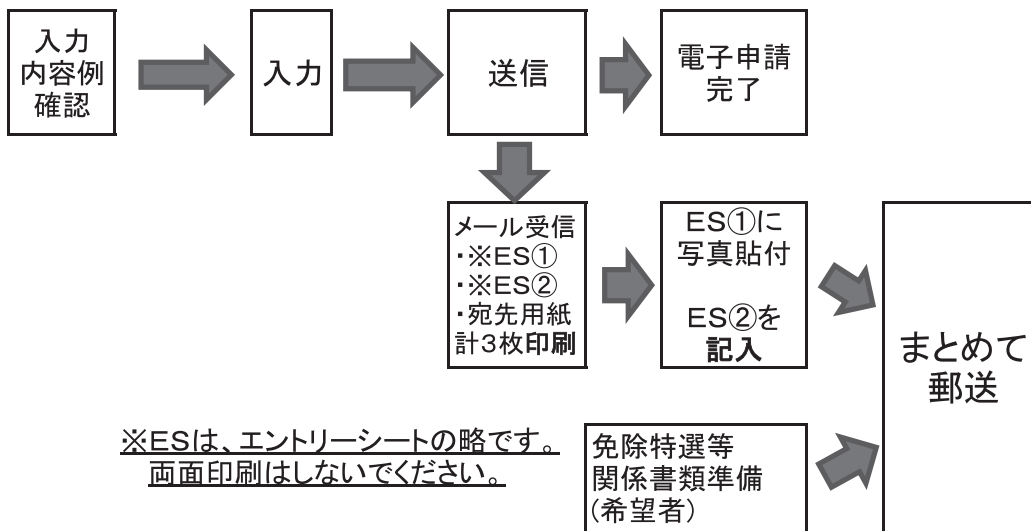
同一校種複数免許加点对象教科表

校種・教科		校種・教科	
中学校	国語	高等学校	国語
	社会		地理歴史
	数学		公民
	理科		数学
	英語		理科
	音楽		英語
	美術		音楽
	保健体育		美術
	技術		保健体育
	家庭		書道
	家庭		
	農業		
	工業		
	商業		
	看護		
	福祉		
	情報		

免除申請区分表

免除申請区分	番号等
過年度第一次選考試験合格による免除(Ⅱ-2-(1))	1
講師経験による免除(Ⅱ-2-(2)ア)	2ア
講師経験による免除(Ⅱ-2-(2)イ)	2イ
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅱ-2-(3))	3
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅱ-2-(4))	4

出願手続の流れ



連絡及び問い合わせ先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
和歌山県教育庁教育総務局 教職員課 企画調整班
電話:073-441-3650

488円分の切手を
クリップでとめる。

電子申請サービス申請書の入力内容例

※下記の例を参考に、入力に必要なコード番号等を確認してからアクセスしてください。

令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験エントリーシート①						受験番号	記入不可	
(フリガナ) 氏名	ワカヤマ サブロウ 和歌山 三郎		性別	男	生年月日・年齢	昭和63年11月6日 33 歳	写真貼付 3か月以内に 撮影した写真 裏面に受験校種・ 教科、氏名を記入 のうえ、はがれな いように貼付して ください。	
メールアドレス	abc@d.ne.jp		受験校種・ 教科		小学校			
(フリガナ) 現住所	ワカヤマシスナヤマミナミ 1-23 〒640-8272 和歌山県和歌山市砂山南1-23				電話番号1 090-1234-xxxx	試験会場	紀北会場	
					電話番号2 073-441-xxxx	免除申請	免除1	
(フリガナ) 他の 連絡先	コザガワチョウタカイケ12 〒649-4104 和歌山県東牟婁郡古座川町高池12				電話番号 0735-72-xxxx	特選申請		
						障害のある人を 対象とした選考		
学歴	高校	5013 星林高等学校		入学	H16年4月		加点申請	小学校英語免許加 点
				卒業	H19年3月			
	大学	2251 和歌山大学		種別記号 A 平成23年3月 卒業	小学校実技選択		水泳	
		教育学部 小学校教員養成課程				卒業・修了に係る主な研究テーマ		
大学院	2251 和歌山大学		種別 大学院 平成25年3月 修了	※提出の必要がなかった場合は、 「提出の必要なし」と記入。				
	教育学専攻							
教員 免許状	1	671 小専		本年度採用試験の受験について			専願	
		平成25年3月		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 履歴事項が枠内に収まりきらないときは、 印刷後、コピー紙等をこの欄の大きさに切り、 表示されなかった履歴を付け加えてください。 </div>				
	2	654 中1英						
		平成25年3月						
	3	601 小1						
		平成23年3月						
4	622 中2理							
	平成23年3月							
		中2理(生物)		職歴等				
備考								

※印刷はA4縦サイズで行ってください。また、次ページとの両面印刷は不可とします。

令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験 エントリーシート②

受験 番号	記入不可
----------	------

エントリーシート①に続いてエントリーシート②もA4縦サイズで印刷してください。ただし、本シートは、手書き用ですので、印刷した後、指示に従って空欄に直筆で記入してください。なお、下の記入用空欄は、紙面の都合により実際よりも小さく示しています。

フリガナ	ワカヤマ サブロウ
氏名	和歌山 三郎

※プリントアウト後、黒のボールペンを使用し、直筆で記入すること。

■ あなたが和歌山県の教員を志望する理由を記入してください。(200字以内)

--

■ 自己PRを記入してください。(資格、特技、国際貢献活動、ボランティア活動など)(200字以内)

--

■ 今まで最も困難と感じた課題や状況と、それをいかに乗り越え、結果として何を得たのか記入してください。(200字以内)

--

■ 賞罰のそれぞれについて、有・無のどちらかを必ず○で囲み、内容を記入してください。また、刑罰等について「有」の場合は、判決確定年月日又は処分年月日とその内容を記入してください。なお、刑罰は、罰金刑以上(道路交通法違反を除く)のものとし、処分については、懲戒処分及び分限処分(例:飲酒運転、体罰及びセクハラなど)の内容を記入してください。(※虚偽記載があった場合、採用内定の取り消しまたは採用後であれば懲戒処分を行うことがあります。)

賞 罰	表彰等	有	年月日(和暦)	表彰等の内容
		無		
	刑罰等	有	年月日(和暦)	刑罰・処分の内容
		無		

<例>

賞 罰	表彰等	有	年月日(和暦)	表彰等の内容
		無	令和 2年 9月 1日	人命救助表彰(西宮消防署)
	刑罰等	有	年月日(和暦)	刑罰・処分の内容
		無	平成27年12月24日	停職6月(飲酒運転)

■ 改姓、改名の事実について、有・無のどちらかを必ず○で囲み、有の場合は旧姓や改名前の氏名を記入してください。

改姓、改名	有・無	
-------	-----	--

※印刷はA4縦サイズで行ってください。また、前ページとの両面印刷は不可とします。

卒業高等学校等コード表

学 校 名	コード	学 校 名	コード
県立学校		和歌山盲学校	5 2 0 1
橋本	5 0 0 1	和歌山ろう学校	5 2 0 2
紀北工業	5 0 0 2	紀北支援学校	5 3 0 2
伊都	5 0 0 3	みはま支援学校	5 3 0 4
紀北農芸	5 0 4 7	南紀支援学校	5 3 0 5
笠田	5 0 0 4	はまゆう支援学校	5 3 0 6
粉河	5 0 0 5	きのかわ支援学校	5 3 0 7
那賀	5 0 0 6	和歌山さくら支援学校	5 3 0 8
貴志川（貴和）	5 0 0 7	紀伊コスモス支援学校	5 3 0 9
和歌山北・北校舎	5 0 0 8	たちばな支援学校	5 3 1 0
和歌山北・西校舎（和歌山西）	5 0 4 6	みくまの支援学校	5 3 1 1
和歌山	5 0 0 9		
向陽	5 0 1 0		
桐蔭	5 0 1 1	国立学校	
和歌山東	5 0 1 2	和歌山大学教育学部附属特別支援学校	5 3 0 1
星林	5 0 1 3		
和歌山工業	5 0 1 4		
和歌山商業	5 0 1 5	市町立学校	
海南・海南校舎	5 0 1 6	和歌山市立和歌山（和歌山商業）	5 0 3 7
海南・大成校舎（大成）	5 0 1 7	海南市立海南下津（海南市）	5 0 3 8
箕島	5 0 1 8	海南市立下津女子	5 0 3 9
有田中央（吉備）	5 0 1 9		
耐久	5 0 2 0		
日高	5 0 2 1	私立学校	
紀央館（御坊商工）	5 0 2 2	和歌山信愛	5 0 4 0
南部	5 0 2 3	開智（修徳）	5 0 4 1
田辺	5 0 2 4	智辯学園和歌山	5 0 4 2
田辺工業	5 0 2 5	高野山	5 0 4 3
神島（田辺商業）	5 0 2 6	近畿大学附属新宮	5 0 4 4
熊野	5 0 2 7	近畿大学附属和歌山	5 0 4 8
串本古座・串本校舎（串本）	5 0 2 8	初芝橋本	5 0 4 9
串本古座・古座校舎（古座）	5 0 2 9	和歌山国際海洋	5 0 5 0
新宮	5 0 3 0	和歌山南陵	5 0 5 5
新翔（新宮商業）	5 0 3 1	りら創造芸術	5 0 5 6
紀の川	5 0 3 2	慶風	5 0 5 7
きのくに青雲（青陵）	5 0 3 3		
和歌山工業・定時制（和歌山第二工業）	5 0 3 4		
南紀	5 0 3 5	その他	
きのくに青雲（陵雲）	5 0 3 6	その他の高等学校	5 0 9 9

大学コード表 ※統廃合等により大学の名称が変更されている場合は、関連する大学のコードを記入してください。

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	0001	愛知大学	D	0223	大阪商業大学	D	0306	朝日大学 (岐阜歯科大学)
D	0002	愛知医科大学	C	0224	大阪女子大学	D	0307	岐阜女子大学
D	0003	愛知学院大学	D	0225	大阪体育大学	C	0308	岐阜薬科大学
A	0004	愛知教育大学	D	0226	大阪電気通信大学	D	0309	近畿大学
C	0005	愛知県立大学	C	0227	大阪府立大学 (大阪府立大阪女子)	A	0310	九州大学
C	0006	愛知県立芸術大学	D	0228	大阪薬科大学	D	0311	第一工業大学 (九州学院大学)
D	0007	愛知工業大学	D	0229	大谷大学	D	0312	九州共立大学
D	0008	青森大学	D	0230	大阪大谷大学 (大谷女子大学)	A	0313	九州芸術工科大学
C	0009	青山学院大学	D	0231	大妻女子大学	A	0314	九州工業大学
C	0025	秋田公立美術大学	D	0232	大手前女子大学	D	0315	九州産業大学
A	0010	秋田大学	A	0233	岡山大学	C	0316	九州歯科大学
D	0011	秋田経済 (法科) 大学	G	0244	岡山大学 養護教諭特別別科	D	0317	九州女子大学
D	0012	麻布 (獣医科) 大学	D	0234	岡山商科大学	D	0318	九州東海大学
D	0013	旭川大学	D	0235	岡山理科大学	A	0319	京都大学
A	0014	旭川医科大学	D	0236	沖縄大学	D	0320	京都外国語大学
D	0015	足利工業大学	D	0237	沖縄国際大学	D	0321	京都学園大学
D	0016	芦屋大学	A	0238	帯広畜産大学	A	0322	京都教育大学
D	0017	亜細亜大学	C	0239	沖縄県立芸術大学	A	0323	京都工芸繊維大学
D	0018	跡見学園女子大学	D	0240	大手前大学	D	0324	京都産業大学
D	0019	安城学園大学	D	0241	大阪国際大学	C	0325	京都市立芸術大学
D	0020	愛知淑徳大学	D	0242	大阪女学院大学	D	0326	京都女子大学
D	0021	愛知学泉大学	D	0243	大阪河崎リハビリテーション大学	C	0327	京都府立大学
D	0022	愛知産業大学	A	0251	香川大学	C	0328	京都府立医科大学
D	0023	朝日大学	A	0252	香川医科大学	D	0329	京都薬科大学
D	0024	愛知みずほ大学	A	0253	鹿児島大学	D	0330	共立女子大学
A	0051	茨城大学	D	0254	鹿児島経済大学	D	0331	共立薬科大学
D	0052	茨城キリスト教大学	D	0255	学習院大学	D	0332	杏林大学
A	0053	岩手大学	D	0256	神奈川大学	D	0333	金城学院大学
D	0054	岩手医科大学	D	0257	神奈川歯科大学	D	0334	京都精華大学
D	0055	名古屋経済大学 (市邨学園大学)	A	0258	金沢大学	D	0335	京都造形芸術大学
D	0056	神奈川工科大学 (幾徳工業大学)	G	0283	金沢大学 養護教諭特別別科	D	0336	京都橘大学 (京都橘女子大学)
D	0057	石巻専修大学	D	0259	金沢医科大学	D	0337	吉備国際大学
D	0058	いわき明星大学	D	0260	金沢星稜大学 (金沢経済大学)	D	0338	岐阜聖徳学園大学
A	0101	宇都宮大学	D	0261	金沢工業大学	D	0339	京都ノートルダム女子大学
D	0102	上野学園大学	C	0262	金沢美術工芸大学	D	0340	畿央大学
A	0151	愛媛大学	D	0263	関西大学	A	0351	熊本大学
D	0152	聖トマス大学 (英知大学)	D	0264	関西医科大学	G	0362	熊本大学 養護教諭特別別科
D	0153	エリザベト音楽大学	D	0265	関西外国語大学	D	0352	崇城大学 (熊本工業大学)
A	0201	小樽商科大学	D	0266	関西学院大学	C	0353	熊本県立大学 (熊本女子大学)
A	0202	お茶の水女子大学	D	0267	関東学院大学	D	0354	熊本学園大学 (熊本商科大学)
D	0203	追手門学院大学	D	0268	川崎医科大学	D	0355	国立音楽大学
D	0204	富士大学 (奥州大学)	D	0269	関東学園大学	D	0356	久留米大学
D	0205	桜美林大学	D	0270	志學館大学 (鹿児島女子大学)	A	0357	群馬大学
A	0206	大分大学	D	0271	活水女子大学	C	0358	群馬県立女子大学
A	0207	大分医科大学	A	0272	鹿屋体育大学	D	0359	久留米工業大学
D	0208	日本文理大学 (大分工業大学)	D	0273	川村学園女子大学	C	0360	釧路公立大学
A	0209	大阪大学	D	0274	神田外語大学	D	0401	慶應義塾大学
D	0210	大阪医科大学	D	0275	金沢学院大学 (金沢女子大学)	D	0402	鎌倉女子大学 (京浜女子大学)
D	0211	大阪音楽大学	D	0276	川崎医療福祉大学	D	0403	恵泉学園大学
A	0212	大阪外国語大学	D	0277	金沢学院大学	D	0404	敬和学園大学
D	0213	大阪学院大学	D	0278	鎌倉女子大学	D	0451	光華女子大学
D	0214	大阪経済大学	D	0279	関西福祉科学大学	D	0452	皇学館大学
D	0215	大阪経済法科大学	D	0280	環太平洋大学	D	0453	工学院大学
D	0216	大阪芸術大学	D	0281	関西国際大学	D	0454	甲子園大学
A	0217	大阪教育大学	D	0282	関西福祉大学	A	0455	高知大学
D	0218	大阪工業大学	C	0301	北九州市立大学	C	0456	高知県立大学 (高知女子大学)
D	0219	大阪産業大学	D	0302	北里大学	A	0457	高知医科大学
D	0220	大阪歯科大学	A	0303	北見工業大学	D	0458	甲南大学
C	0221	大阪市立大学	A	0304	岐阜大学	D	0459	甲南女子大学
D	0222	大阪樟蔭女子大学	D	0305	岐阜経済大学	A	0460	神戸大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	0461	神戸海星女子学院大学	A	0579	信州大学	D	0855	筑紫学園大学
C	0462	神戸市外国語大学	A	0580	親和女子大学	D	0901	帝京大学
D	0463	神戸学院大学	A	0581	上越教育大学	D	0902	大阪国際大学(大阪国際女子大学)
D	0464	神戸女子大学	D	0582	尚絅大学	D	0903	帝塚山大学
D	0465	神戸女学院大学	D	0583	就実大学(就実女子大学)	D	0904	帝塚山学院大学
C	0466	神戸商科大学	C	0584	静岡県立大学	A	0905	電気通信大学
A	0467	神戸商船大学(神戸大学海事科学部)	D	0585	城西国際大学	D	0906	天理大学
D	0468	神戸女子薬科大学	D	0586	昭和音楽大学	D	0907	帝京技術科学大学
D	0469	高野山大学	D	0588	四天王寺大学	D	0908	帝京科学大学
D	0470	郡山女子大学	D	0601	杉野女子大学	A	1001	図書館情報大学
D	0471	国学院大学	D	0602	椙山女学園大学	A	1002	富山大学
D	0472	国際基督教大学	D	0603	駿河台大学	A	1003	富山医科薬科大学
D	0473	東京国際大学(国際商科大学)	D	0604	鈴鹿大学(鈴鹿国際大学)	A	1004	東亜大学
D	0474	国士館大学	D	0651	成蹊大学	D	1005	東海大学
D	0475	駒沢大学	D	0652	清泉女子大学	A	1006	東京大学
D	0476	国際武道大学	D	0653	成城大学	D	1007	東京医科大学
D	0477	神戸松蔭女子学院大学	D	1417	聖学院大学	A	1008	東京医科歯科大学
D	0478	神戸親和女子大学	D	0654	聖路加看護大学	D	1009	東京音楽大学
D	0479	神戸芸術工科大学	D	0655	聖心女子大学	D	1010	東京家政大学
A	0501	埼玉大学	D	0656	岐阜聖徳学園大学	D	1011	東京家政学院大学
D	0502	埼玉医科大学	D	0657	西南学院大学	A	1012	東京外国語大学
A	0503	佐賀大学	D	0658	聖マリアンナ医科大学	A	1013	東京学芸大学
A	0504	佐賀医科大学	D	0659	聖和(女子)大学	A	1014	東京教育大学
D	0505	西九州大学(佐賀家政大学)	D	0660	専修大学	D	1015	東京経済大学
D	0506	湘南工科大学(相模工業大学)	D	0661	仙台大学	A	1016	東京芸術大学
D	0507	相模女子大学	D	0662	洗足学園大学	A	1017	東京工業大学
D	0508	くらしき作陽大学(作陽音楽大学)	D	0663	摂南大学	D	1018	東京歯科大学
D	0509	札幌大学	D	0664	聖徳大学	D	1019	東京慈恵会医科大学
C	0510	札幌医科大学	D	0665	成安造形大学	D	1020	東京工芸大学(東京写真大学)
D	0511	札幌学院大学(札幌商科大学)	D	0701	相愛大学	D	1021	東京女子大学
D	0512	埼玉工業大学	D	0702	創価大学	D	1022	東京女子医科大学
D	0513	作新学院大学	D	0703	園田学園女子大学	D	1023	東京女子体育大学
A	0551	滋賀大学	D	0751	大正大学	A	1024	東京海洋大学(東京商船大学)
A	0552	滋賀医科大学	D	0752	日本経済大学(第一経済大学)	D	1025	東京神学大学
D	0553	四国学院大学	D	0753	第一薬科大学	A	1026	東京海洋大学(東京水産大学)
D	0554	四国(女子)大学	D	0754	大東文化大学	D	1027	東京電機大学
D	0555	自治医科大学	D	0755	大同工業大学	C	1028	東京都立大学
D	0556	四天王寺大学(四天王寺国際仏教大学)	C	0756	高崎経済大学	D	1029	東京造形大学
A	0557	静岡大学	D	0757	高千穂商科大学	D	1030	東京農業大学
C	0558	静岡女子大学	D	0758	拓殖大学	A	1031	東京農工大学
C	0559	静岡薬科大学	D	0759	橘女子大学	D	1032	東京理科大学
A	0560	島根大学	D	0760	多摩美術大学	D	1033	東京薬科大学
A	0561	島根医科大学	D	0761	玉川大学	D	1034	同志社大学
C	0562	下関市立大学	D	0763	第一工業大学	D	1035	同志社女子大学
D	0563	芝浦工業大学	D	0765	宝塚大学(宝塚造形芸術大学)	D	1036	東邦大学
D	0564	実践女子大学	D	0766	太成学院大学	D	1037	東邦音楽大学
D	0565	種智院大学	A	0801	千葉大学	D	1038	桐朋学園大学
D	0566	淑徳大学	D	0802	敬愛大学(千葉敬愛経済大学)	D	1039	同朋大学
D	0567	順天堂大学	D	0803	千葉工業大学	A	1040	東北大学
D	0568	女子栄養大学	D	0804	千葉商科大学	D	1041	東北学院大学
D	0569	女子美術大学	D	0805	中央大学	D	1042	東北工業大学
D	0570	松蔭女子学院大学	D	0806	中央学院大学	D	1043	奥羽大学(東北歯科大学)
D	0571	城西大学	D	0807	中京大学	D	1044	東北女子大学
D	0572	明海大学(城西歯科大学)	D	0808	至学館大学(中京女子大学)	D	1045	東北福祉大学
D	0573	上智大学	D	0809	中部大学(中部工業大学)	D	1046	東北薬科大学
D	0574	上武大学	D	0810	中部学院大学	D	1047	東洋大学
D	0575	昭和大学	D	0851	津田塾大学	D	1048	東和大学
D	0576	昭和女子大学	A	0852	筑波大学	A	1049	徳島大学
D	0577	昭和薬科大学	G	0856	筑波大学 理学科教員養成施設	D	1050	徳島文理大学
D	0578	白百合女子大学	D	0854	鶴見大学	D	2300	徳島女子大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	1051	徳山大学	D	1352	梅光女学院大学	D	1559	北海学園北見大学
D	1052	獨協大学	D	1353	函館大学	D	1560	北陸大学
D	1053	獨協医科大学	D	1354	花園大学	A	1561	北海道教育大学 (北海道学芸大学)
A	1054	鳥取大学	D	1355	八戸工業大学	A	1601	信州大学 (松本医科大学)
A	1055	豊橋技術科学大学	A	1356	浜松医科大学	D	1602	松山 (商科) 大学
D	1056	道都大学	D	1357	阪南大学	D	1603	三重中京大学 (松阪大学)
D	1057	東海学院大学(東海女子大学)	D	1358	八戸大学	A	1651	三重大学
D	1058	常葉学園大学	D	1359	白鷺大学	D	1652	東北生活文化大学 (三島学園女子大学)
D	1059	東北芸術工科大学	D	1360	羽衣国際大学	D	1653	美作女子大学
D	1060	常磐大学	D	1401	東日本学園大学	A	1654	宮城教育大学
D	1061	桐蔭学園横浜大学	A	1402	一橋大学	D	1655	宮城学院女子大学
D	1062	富山国際大学	A	1403	弘前大学	A	1656	宮崎大学
D	1064	東洋女子大学	D	1404	弘前学院大学	A	1657	宮崎医科大学
D	1065	常磐会学園大学	A	1405	広島大学	D	1658	南九州大学
D	1066	東海学園大学	D	1406	広島経済大学	D	1659	宮崎産業経営大学
D	1067	東京未来大学	D	1407	広島工業大学	D	1701	武庫川女子大学
A	1101	名古屋大学	D	1408	広島修道大学	D	1702	武蔵大学
D	1102	名古屋学院大学	D	1409	広島女学院大学	D	1703	東京都市大学 (武蔵工業大学)
D	1103	名古屋芸術大学	C	1410	県立広島大学 (広島女子大学)	D	1704	武蔵野音楽大学
A	1104	名古屋工業大学	D	1411	広島国際学院大学 (広島電機大学)	D	1705	武蔵野女子大学
C	1105	名古屋市立大学	D	1412	広島文教女子大学	D	1706	武蔵野美術大学
D	1106	名古屋女子大学	C	1413	姫路工業大学	A	1707	室蘭工業大学
D	1107	名古屋商科大学	D	1414	兵庫医科大学	D	1751	明治大学
D	1108	藤田保健衛生大学	A	1415	兵庫教育大学	D	1752	明治学院大学
D	1109	奈良大学	C	1416	兵庫県立大学	D	1753	明治薬科大学
A	1110	奈良教育大学	D	1418	姫路獨協大学	D	1754	名城大学
C	1111	奈良県立医科大学	C	1419	広島市立大学	D	1755	明星大学
A	1112	奈良女子大学	D	1420	広島国際学院大学	D	1801	桃山学院大学
D	1113	中村学園大学	D	1421	びわこ成蹊スポーツ大学	D	1802	盛岡大学
A	1114	長岡技術科学大学	D	1422	兵庫大学	A	1851	山形大学
A	1115	長崎大学	D	1451	フェリス女学院大学	G	1862	山形大学 養護教諭特別別科
C	1116	長崎県立 (国際経済) 大学	A	1452	福井大学	A	1852	山口大学
D	1117	長崎総合科学大学	A	1453	福井医科大学	D	1853	安田女子大学
D	1118	長野大学	D	1454	福井工業大学	A	1854	山梨大学
D	1119	南山大学	D	1455	福岡大学	A	1855	山梨医科大学
D	1120	名古屋音楽大学	A	1456	福岡教育大学	D	1856	山梨学院大学
A	1121	鳴門教育大学	D	1457	福岡工業大学	D	1857	神戸国際大学
D	1122	名古屋外国語大学	D	1458	福岡歯科大学	D	1858	九州国際大学 (八幡大学)
D	1123	奈良産業大学	C	1459	福岡女子大学	C	1859	山口女子大学
A	1151	新潟大学	A	1460	福島大学	D	1860	秀明大学(八千代国際大学)
G	1168	新潟大学 養護教諭特別別科	C	1461	福島県立医科大学	C	1861	山口県立大学
D	1152	西日本工業大学	D	1462	藤女子大学	A	1951	横浜国立大学
D	1153	二松学舎大学	D	1463	佛教大学	C	1952	横浜市立大学
D	1154	日本大学	D	1464	文化女子大学	D	1953	横浜商科大学
D	1155	日本医科大学	D	1465	福山大学	D	2001	酪農学園大学
D	1156	日本工業大学	C	1466	福井県立大学	D	2051	立教大学
D	1157	日本歯科大学	C	1467	福岡県立大学	D	2052	立正大学
D	1158	日本社会事業大学	D	1468	福岡女学院大学	D	2053	文教大学 (立正女子大学)
D	1159	日本獣医生命科学大学	D	1469	桃山学院教育大学 (プール学院大学)	D	2054	立命館大学
D	1160	日本女子大学	C	1470	福山市立大学	A	2055	琉球大学
D	1161	日本女子体育大学	D	1501	別府大学	D	2056	龍谷大学
D	1162	日本体育大学	D	1551	法政大学	D	2057	流通経済大学
D	1163	日本大学松戸歯科大学	D	1552	北星学園大学	D	2151	麗沢大学
D	1164	日本福祉大学	D	1553	星薬科大学	A	2251	和歌山大学
D	1165	日本ルーテル神学大学	D	1554	北海学園大学	C	2252	和歌山県立医科大学
D	1166	日本文化大学	A	1555	北海道大学	D	2253	和光大学
D	1167	日本文理大学	A	1556	北海道教育大学	D	2254	早稲田大学
D	1301	ノートルダム女子大学	G	1562	北海道教育大学 養護教諭特別別科	D	2255	和洋女子大学
D	1302	ノートルダム清心女子大学	D	1557	北海道科学大学 (北海道工業大学)	C	0853	都留文科大学
D	1351	梅花女子大学	D	1558	北海道薬科大学	D	2900	その他の大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
短期大学								
E	3045	愛泉女子短期大学	E	NI08	関東短期大学	E	3126	淑徳短期大学
E	3040	愛知学院短期大学	E	3099	吉備国際短期大学部 (順正短期大学)	E	3136	樟蔭女子短期大学
E	3039	愛知学泉女子短期大学	E	3100	九州女子短期大学	E	3112	樟蔭東女子短期大学
E	3030	愛知県立女子短期大学	E	3056	京都外国語短期大学	E	3113	頌栄短期大学
E	3038	愛知淑徳短期大学	E	3057	京都芸術短期大学	E	NI05	正眼短期大学
E	3037	愛知大学短期大学部	E	3058	京都工芸繊維大学工業短期大学部	E	3156	常磐会短期大学
E	3036	愛知文教女子短期大学	E	3059	京都女子大学短期大学部	E	3127	昭和女子大学短期大学部
E	3046	愛知みずほ大学短期大学部	E	3060	京都市立看護短期大学	E	3128	女子美術短期大学
E	3028	会津大学短期大学部	E	3061	京都精華大学短期大学部	E	3129	白梅学園短期大学
E	3041	青山学院女子短期大学	E	3115	京都西山短期大学	E	3130	杉野女子大学短期大学
E	3034	暁学園短期大学	E	3062	京都大学医療技術短期大学部	E	3124	眉山女学園大学短期大学部
E	3002	芦屋学園短期大学 (芦屋女子短期大学)	E	3055	京都短期大学	E	3123	鈴鹿短期大学
E	3042	跡見学園短期大学	E	3063	京都府立大学女子短期大学部	E	3114	成安女子短期大学
E	3003	池坊短期大学	E	3064	京都文教短期大学	E	3131	聖徳栄養短期大学
E	3035	一宮女子短期大学	E	NI01	共立女子短期大学	E	3132	星美学園短期大学
E	3027	岩手県立盛岡短期大学	E	3066	近畿大学青踏女子短期大学	E	3116	聖母女学院短期大学
E	3043	桜美林短期大学	E	3065	近畿大学短期大学部	E	3133	聖母女子短期大学
E	3033	大分県立芸術文化短期大学	E	3067	近畿大学豊岡女子短期大学	E	3255	聖母被昇天学院女子短期大学
E	3014	大阪女子学園短期大学	E	3088	金城学院大学短期大学部	E	3117	聖和女子短期大学
E	3004	大阪青山短期大学	E	3068	金蘭短期大学	E	NI10	瀬戸内短期大学 (上戸学園女子短期大学)
E	3005	大阪音楽大学短期大学部	E	3082	倉敷市立短期大学	E	3118	相愛女子短期大学
E	3006	大阪学院短期大学	E	3093	恵泉女学園短期大学	E	3119	園田学園女子短期大学
E	3047	大阪キリスト教短期大学	E	3069	賢明女子学院短期大学	E	3214	名古屋短期大学
E	3008	大阪薫英女子短期大学	E	3081	県立新潟女子短期大学	E	3160	玉川学園女子短期大学
E	3009	大阪工業大学短期大学部	E	3070	光華女子短期大学	E	3177	千葉敬愛短期大学
E	3151	大阪国際大学短期大学部	E	3071	甲子園短期大学	E	NI09	千葉経済短期大学
E	3010	大阪産業大学短期大学部	E	3501	高知学園短期大学	E	3159	中京女子大学短期大学部
E	3025	大阪社会事業短期大学	E	3083	高知女子大学保育短期大学部	E	NI04	中国短期大学
E	3011	大阪城南女子短期大学	E	3084	高知短期大学	E	3178	筑波大学医療技術短期大学部
E	3012	大阪女学院短期大学	E	3072	甲南女子大学短期大学部	E	3161	鶴川女子短期大学
E	3013	大阪女子短期大学	E	3087	江南女子短期大学	E	3162	帝京女子短期大学
E	3015	大阪信愛女学院短期大学	E	3073	神戸海星女子学院短期大学	E	3163	帝京短期大学
E	3016	大阪成蹊女子短期大学	E	3074	神戸学院女子短期大学	E	3153	帝塚山学院短期大学
E	3017	大阪大学医療技術短期大学	E	3111	神戸松蔭女子学院大学短期大学部	E	3152	帝塚山短期大学
E	3018	大阪千代田短期大学	E	3075	神戸女子短期大学	E	3154	鉄鋼短期大学
E	3019	大阪電気通信大学短期大学部	E	3076	神戸常盤短期大学	E	3164	戸板女子短期大学
E	3020	大阪府立看護短期大学	E	3001	神戸ファッション造形大学短期大学部	E	3158	東海学園女子短期大学
E	3024	大阪府立大学工業短期大学部	E	3077	神戸山手女子短期大学	E	3165	東海大学短期大学部
E	3354	大阪明浄女子短期大学	E	3086	光陵女子短期大学	E	3166	東京家政学院短期大学
E	3021	大谷女子短期大学	E	3094	国際短期大学	E	3179	東京国際大学
E	3022	大谷大学短期大学部	E	3095	国士館短期大学	E	3167	東京純心女子短期大学
E	3029	大月短期大学	E	3096	駒澤女子短期大学	E	3168	東京女子体育短期大学
E	3044	大妻女子大学短期大学部	E	3097	駒澤短期大学	E	3169	東京成徳短期大学
E	3023	大手前女子短期大学	E	3101	堺女子短期大学	E	3157	東京都立立川短期大学
E	3089	岡崎女子短期大学	E	3102	嵯峨美術短期大学	E	3170	東京文化短期大学
E	3031	岡山県立大学短期大学部	E	3135	相模女子大学短期大学	E	3171	東京立正女子短期大学
E	3032	尾道短期大学	E	3103	桜井女子短期大学	E	3172	東邦音楽短期大学
E	3090	嘉悦女子短期大学	E	3104	滋賀県立短期大学	E	3155	東洋食品工業短期大学
E	3091	学習院女子短期大学	E	NI11	滋賀職業能力開発短期大学	E	3173	東洋女子短期大学
E	3085	鹿児島県立短期大学	E	3105	滋賀女子短期大学	E	3174	東洋大学短期大学部
E	3051	華頂短期大学 (京都華頂大学)	E	3106	滋賀大学経済短期大学部	E	3175	東横学園女子短期大学
E	3078	神奈川県立衛生短期大学	E	3107	滋賀文教短期大学	E	3176	徳島文理大学短期大学部
E	3079	神奈川県立栄養短期大学	E	3120	滋賀文教短期大学	E	3211	長崎県立女子短期大学
E	3080	神奈川県立外語短期大学	E	3134	四国大学短期大学部	E	3208	長野県短期大学
E	3092	川村短期大学	E	3108	四条畷学園女子短期大学	E	3217	名古屋自由学院短期大学
E	3052	関西外国語短期大学	E	3125	実践女子短期大学	E	3216	名古屋女子文化短期大学部
E	3098	関西外国語大学短期大学部	E	3109	四天王寺大学短期大学部	E	3209	名古屋市立保育短期大学
E	3053	関西女子短期大学	E	3122	島根県立島根女子短期大学	E	3215	名古屋造形芸術短期大学部
E	3054	関西女子美術短期大学	E	3137	自由が丘産能短期大学	E	3213	名古屋文化短期大学
E			E	3110	夙川学院短期大学	E	3201	浪速短期大学

教員免許状コード表

校種教科	種類	コード	
小学校	1種	601	
	2種	602	
	専修	671	
中学校	国語	1種	611
		2種	612
		専修	672
	社会	1種	614
		2種	615
		専修	673
	数学	1種	617
		2種	618
		専修	674
	理科	1種	621
		2種	622
		専修	675
	音楽	1種	624
		2種	625
		専修	676
	美術	1種	627
		2種	628
		専修	677
	保健体育	1種	631
		2種	632
	保健	専修	678
		1種	634
	保健	2種	635
		専修	679
	技術	1種	637
		2種	638
		専修	681
家庭	1種	641	
	2種	642	
	専修	682	
英語	1種	654	
	2種	655	
	専修	686	
ドイツ語	1種	657	
	2種	658	
	専修	687	
フランス語	1種	661	
	2種	662	
	専修	688	
その他	1種	691	
	2種	692	
	専修	693	

校種教科	種類	コード
国語	専修	701
	1種	702
地理歴史	専修	811
	1種	812
公民	専修	814
	1種	815
数学	専修	707
	1種	708
理科	専修	711
	1種	712
音楽	専修	714
	1種	715
美術	専修	717
	1種	718
工芸	専修	721
	1種	722
書道	専修	724
	1種	725
保健体育	専修	727
	1種	728
保健	専修	731
	1種	732
看護	専修	734
	1種	735
看護実習	専修	737
	1種	738
家庭	専修	741
	1種	742
家庭実習	専修	744
	1種	745
農業	専修	747
	1種	748
農業実習	専修	751
	1種	752
工業	専修	754
	1種	755
工業実習	専修	757
	1種	758
商業	専修	761
	1種	762
商業実習	専修	764
	1種	765
水産	専修	767
	1種	768

校種教科	種類	コード
水産実習	専修	771
	1種	772
商船	専修	774
	1種	775
商船実習	専修	777
	1種	778
職業指導	専修	781
	1種	782
英語	専修	784
	1種	785
ドイツ語	専修	787
	1種	788
フランス語	専修	791
	1種	792
宗教	専修	797
	1種	798
柔道	専修	801
	1種	802
剣道	専修	803
	1種	804
インテリア	専修	805
	1種	806
計算実務	専修	808
	1種	809
情報処理	専修	704
	1種	705
社会	専修	817
	1種	818
情報	専修	820
	1種	821
福祉	専修	794
	1種	795
その他	専修	851
	1種	852
養護教諭	2種	852
	専修	888
幼稚園	1種	864
	2種	865
栄養教諭	専修	893
	1種	101
栄養教諭	2種	102
	専修	103

校種教科	種類	コード	
特別支援学校	1種	501	
	2種	502	
	専修	503	
特別支援学校 自立教科	理療	1種	571
		2種	572
	音楽	1種	574
		2種	575
	理容	1種	577
		2種	578
	特殊技芸	1種	581
		2種	582
特別支援学校 自立活動教諭	聴覚障害教育	584	
	肢体不自由教育	585	
	言語障害教育	586	
	視覚障害教育	587	
盲学校	1種	854	
	2種	855	
	専修	889	
聾学校	1種	857	
	2種	858	
	専修	891	
養護学校教諭	1種	861	
	2種	862	
養護学校教諭	専修	892	
	盲学校 特殊教科	理療	1種
2種		872	
音楽	1種	874	
	2種	875	
聾学校 特殊教科	理容	1種	877
	2種	878	
特殊技芸	1種	881	
	2種	882	
ろう学校自立 活動教諭	聴覚障害教育	884	
養護学校自立 活動教諭	肢体不自由教育	885	
	言語障害教育	886	
盲学校自立活 動教諭	視覚障害教育	887	
その他	1種	591	
	2種	592	
	専修	593	

特別選考申請書

このたび、令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、下記事由により、特別選考による受験を申請します。なお、下記の事実と相違ありません。

令和3年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ()
 氏名 ()

※申請する特別選考の番号1つを○で囲み、必要事項を記入してください。

記

1 芸術・スポーツ分野

- 専門分野（具体的に記入すること。） → < >
- 実績や成績

実績や成績を収めた年月日	コンクール又は大会等の名称	成績等

※指導者としての場合は、その旨を明記すること。

2 博士号取得者

博士号取得日	授与大学	学位
		博士 ()

3 現職教諭等

採用された都道府縣市等	
採用（合格）校種・教科	
採用年月日	昭和・平成 年 月 日
現任校等	
職名	
期間	昭和・平成・令和 年 月 日から

※記載事項に虚偽があった場合は、特別選考による受験を認めません。また、合格発表後、虚偽が発覚した場合は、合格を取り消すことがあります。

※現職教諭等特別選考による受験を申請する人で、休職及び休業の期間がある場合は、下記に記入してください。

- 休職及び休業の期間について

期 間	理 由
年 月 日 ~ 年 月 日 (年 月)	
年 月 日 ~ 年 月 日 (年 月)	
年 月 日 ~ 年 月 日 (年 月)	

※令和4年3月31日までに、上記休職・休業期間を除いて、教諭等として3年以上の勤務実績があるか、確認すること。

免 除 申 請 書

このたび、令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、
下記事由により、第一次選考試験の一部免除を申請します。

なお、下記の事実と相違ありません。

令和3年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ()

フリガナ ()
氏 名 ()

※申請する免除の番号一つを○で囲み、必要事項を記入してください。

記

1 過年度第一次選考合格による免除（Ⅱ-2-(1)）

直近で一次合格した選考	受験校種・教科	受験番号
令和 年度 採用候補者選考		

(実施年度と標題の年度は異なります。以下を参考に正確に記入してください。)

- 令和 2 年度採用候補者選考 (令和 元 年度に実施)
- 令和 3 年度採用候補者選考 (令和 2 年度に実施)

2 講師経験による免除（Ⅱ-2-(2)ア・イ）

県内公立学校における講師等経験月数 (平成27.4.1～令和3.3.31)	左記のうち受験校種での講師等経験月数 (養護教員の場合は、養護助教諭としての 経験月数)
月	月

(勤務歴は裏面の「講師経験による免除に係る勤務歴」に記入し、辞令等の写しを添付してください。)

3 英語の技能検定の成績等による免除（校種・教科専門）（Ⅱ-2-(3)）

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

4 英語の技能検定の成績等による免除（一般教養）（Ⅱ-2-(4)）

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

加 点 申 請 書

このたび、令和4年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、免許の所持状況に関する加点制度による受験を申請します。

なお、下記の事実に相違ありません。

令和3年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ()

フリガナ
氏 名 ()

記

◎申請区分

申 請 区 分		○を記入 (※複数可)
小学校の志願者 加点(1)	英語免許加点	
中・高の志願者 加点(2)	同一校種複数免許加点	
小・中・高の志願者 加点(3)	特支免許加点	
特別支援学校の志願者 加点(4)	数理免許加点	

※複数可の申請ができる組合せは加点(1)と(3)及び加点(2)と(3)のみ

◎加点申請に必要な教諭普通免許状の所持状況(取得見込みを含む。)

種 類	教 科	取得年月日 (取得予定日)
(例) 中学校教諭1種	(例) 英語	R3.3.31 取得

- 留意事項
- 1 当該免許状の写しを添付すること。ただし、取得見込みの人は添付の必要はありません。
 - 2 最終結果通知後、合格者は、当該免許状の授与証明書を提出してください。取得見込みの人は、取得見込証明書を提出してください。
 - 3 上記申請内容に偽りがあるとき、又は免許状の取得が令和4年3月31日までに不可能となったときは、加点は無効となります。その結果、採用を取り消す場合があります。

